



令和7年5月8日

コミュニティ・スクール便り

板橋区立向原小学校 コミュニティ・スクール委員長 永岡 大輔
校長 飯田 秀男

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきましてありがとうございます。4月19日(土)に、第1回コミュニティ・スクール委員会を行いました。今回は、昨年度からのメンバーの入れ替わりがあったこともあり、委員の皆様との顔合わせを行うとともに、本校の学校経営方針の説明を行いました。また、児童の学習の様子も見ていただき、本校の教育について話し合いました。

1 校長挨拶

今年度より向原小学校に校長として赴任させていただいた。向原小学校は、地域とのつながりが深い地域だと聞いている。この地域とのつながりを活かしていきたい。また、児童一人ひとりを大事にして、その子に応じた対応を丁寧にやっていきたいと考えている。

地域、保護者をどう巻き込んでいくか、それを大事にしたいのでご協力をお願いしたい。

2 委員の皆様のご紹介、委嘱状交付

令和7年度向原小学校コミュニティ・スクール委員会委員 (○印は委員長)

- (向原町会長)
- (コーシャム自治会長)
- (向原幼稚園副園長)
- (学校開放協会会長)
- (にっこり支援地域コーディネーター)
- (あいキッズ施設長)
- (向原保育園長)
- (前PTA会長)
- (おやじの会代表)
- (現PTA会長)



3 令和7年度学校経営方針

いたばし学び支援プラン2025に合わせ、3つの戦略的視点、4つの柱、9つの重点施策をもとに、教育活動を充実させて進めていく。

○心理的安全性のある向原小学校

- ・あいさつしてから礼をする「先言後礼」は、今後も大事にしていきたい。
- ・失敗とごめんなさい→日常の声掛けを通して、児童、教員ともに意識をさせていく。

○特別活動の充実

- ・校内研究で進めてきた特別活動だが、3年目に入るため、今年度でまとめとする。

○目指す学校像

- ・キーワードは「すべては子供たちのために」として、子供たちのできたところをよく見て、伸びたらちゃんと褒めようということを伝えている。
- ・課題はあるが、一人ひとりをよく見て支えていく。

○確かな学力、生きる力を育む授業の創造

- ・個々の確実な学びの定着のために、教えられてできるようになったところから、自分たちで学んでいけるようにする。

- ・自分の言葉でまとめを書くことができるようにしたい。
 - ・規律ある生活→3回言って変わらない場合、どうしたらよいかを考えていく。
「叱る」からきめ細やかな指導や支援の意識での働きかけ。
 - ・授業で勝負できる教職員→プロとしての誇り。教員が自信をもてるようにする。
- 特別な支援を必要とする子供
- ・特別ではなく、すべての子供たちそれぞれに応じた支援を行っていく。
- にっこり支援地域本部
- ・協力していただいていることの多さに驚いた。これはとてもすごいことだと思う。向原の売りとしていきたい。
- 教職員紹介、週時程表の変更について。
- 令和7年度の年間行事について。
- 安全のきまりについて。
- 学級数の増加について。
- ランチルームの活用（少人数教室として）について。



4 授業参観

5 向原小学校の教育について（感想より）

- ・学校はとてもよい雰囲気。
- ・掲示されていたアンケートより、中学年の1週間の読書時間が1時間という結果が出ていた。本を読む習慣をつけると心が豊かになる。
- ・本日の授業参観だが、夫婦できている方が多いと思った。単学級だった頃に比べ、年々児童の人数が増えたことが嬉しく思う。町会の活動とタイアップしていきたい。
- ・授業中に教科書を出していない児童がいた。忘れたのかと思うと、机の引き出しに入っていたが、先生からの声掛けがあった方がいい。
- ・香川県琴平町で行われている読書の事例。学校図書館、小茂根図書館だけでなく、もっと本が借りられる場所があるといいなと思う。
- ・高学年になっても保護者に関心をもち続けてほしい。
- ・授業参観だからか、いつもより児童がおとなしかった。後ろから入ると、興味をもって見てきた。子供たちと楽しく接していきたい。
- ・教員の配置として、若手とベテランを組ませているところがよいと思った。きめ細かく見てもらえるのは一保護者としてもありがたい。
- ・子供だけでなく、保護者同士のコミュニケーションがとれるので、土曜授業を実施していただけののはありがたい。
- ・沖縄県の小学校の授業参観をテレビで見たが、理科の実験に親が関わっていた。親も一緒に学ぶ機会があり、よいと思った。せっかく親もきているので、そういう機会があると楽しいだろうなと思った。子供たちに給食の話をして、今の給食を自分が食べたことがないので、今後機会があれば学校の給食を食べてみたい。
- ・クラス数が以前より増えて大きな学校になった実感が出た。保護者が多く見に来ていて、保護者の関心があるということで嬉しく思った。
- ・あいキッズではあまり見られない一生懸命頑張る姿が新鮮だった。あいキッズでも少しはそういう姿をみたい。学校で楽しいと思えるから、あいキッズでも楽しく過ごしているのではと思った。

6 にっこり支援活動計画…詳しくは、向原小ホームページをご覧ください。

※ 次回は8月29日（金）14：00～を予定しています。

※傍聴をご希望の方は1週間前までに、副校長までご連絡ください。